



平成 27 年 9 月 25 日

各 位

上 場 会 社 名 ユニーグループ・ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 佐古 則男  
(コード番号 8270 東証・名証第 1 部)  
問合せ先責任者 取締役専務執行役員 越田 次郎  
(TEL 0587-24-8066)

### 当社子会社(株式会社さが美)の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社である株式会社さが美が平成 28 年 2 月期(平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日)第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想(連結・個別)の修正を本日公表しましたので、お知らせいたします。

なお、本件による当社連結業績への影響は現在精査中ですので、確定次第、業績予想の修正が必要となる場合は速やかにお知らせいたします。

以 上



平成 27 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社さが美  
 代 表 者 名 代表取締役社長 平松 達夫  
 (コード番号 8 2 0 1 東証第 1 部)  
 問 合 せ 先 取締役(業務担当) 宿野 大介  
 (TEL 045-820-6002)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 4 月 7 日に公表しました平成 28 年 2 月期第 2 四半期(累計)および通期の業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 2 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 27 年 2 月 21 日～平成 27 年 8 月 20 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,693	△122	△114	△228	△5.75
今回修正予想 (B)	10,611	△72	△35	△254	△6.40
増減額 (B-A)	△82	50	79	△26	
増減率 (%)	△0.8	41.0	69.3	△11.4	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 2 月期第 2 四半期)	10,981	△227	△214	△365	△9.21

(2) 平成 28 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,580	30	65	△260	△6.55
今回修正予想 (B)	21,150	30	82	△308	△7.76
増減額 (B-A)	△430	—	17	△48	
増減率 (%)	△2.0	—	26.2	△18.5	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 2 月期)	21,620	△470	△457	△897	△22.62

(3) 平成 28 年 2 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 27 年 2 月 21 日～平成 27 年 8 月 20 日)

	営業収益	経常利益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,085	△178	△270	△6.80
今回修正予想 (B)	7,993	△116	△299	△7.54
増減額 (B-A)	△92	62	△29	
増減率 (%)	△1.1	34.8	△10.7	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 2 月期第 2 四半期)	8,302	△302	△401	△10.12

(4) 平成 28 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日）

	営業収益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	16,322	△100	△340	△8.57
今回修正予想（B）	15,892	△83	△388	△9.78
増減額（B－A）	△430	17	△48	
増減率（％）	△2.6	17.0	△14.1	
（ご参考）前期実績 （平成 27 年 2 月期）	16,323	△642	△973	△24.53

2. 修正の理由

（連結業績予想）

(1) 平成 28 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想（平成 27 年 2 月 21 日～平成 27 年 8 月 20 日）

売上高が、既設店前年比では 100%を超える実績を挙げることができたものの、前年同期比（期末日時点）で店舗数が 21 店舗減少したことなどにより、前年同期比 96.6%となる見込みであります。

しかしながら、利益面におきましては、従来以上に経費を削減すべく取り組んだ結果、販売費及び一般管理費は前年同期比 3 億 85 百万円減少し、売上高の落ち込みをカバーいたしました。

また、長期預金の利息が増加したことなどにより、営業外収益が 18 百万円増加いたしました。

以上の状況から、第 2 四半期連結累計期間の営業損失、経常損失は、それぞれ前回予想より改善となる見込みであるため、業績予想を修正することといたしました。

(2) 平成 28 年 2 月期通期の業績予想（平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日）

通期の業績予想につきまして、第 2 四半期連結累計期間の修正ならびにその傾向から、修正することといたしました。

（個別業績予想）

連結業績予想と同様の理由で、経常損失は、第 2 四半期（累計）においても、通期においても、前回予想より改善となる見通しであります。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上